

世界に通用するものづくりセミナー

フタル酸エステル類規制への対応

日 時

平成 30 年 3 月 28 日 (水) 13:00~17:20

場 所

秋葉原コンベンションホール 5 階
カンファレンスフロア 5B

東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 5F

●JR 秋葉原駅 電気街口から徒歩 1 分

受講料

無料

広域首都圏輸出製品技術支援センター (MTEP) は、海外に製品の輸出を検討されている皆さまが抱える課題の解決を支援しています。

ポリ塩化ビニルなどの可塑剤として使用される DEHP を代表とするフタル酸エステル類は、欧州の化学物質規制である REACH 規則をはじめ、世界各国で規制されています。また、2019 年 7 月には RoHS 指令の対象物質に 4 種類のフタル酸エステルが追加され、ものづくり企業は代替物質や移行問題、品質管理への対応が求められてきます。

本セミナーでは、前半にフタル酸エステル類の毒性や規制動向、分析方法などの基礎知識を解説し、後半は会場からのご質問に講師陣が回答、議論するパネルディスカッションを行います。

※ 応募者多数の場合、都内中小企業の方が優先となります。

また、同一企業から複数名の申込みの場合、調整をお願いすることがあります。

講座内容・スケジュール

時 間	科 目	講 師
13:00~13:10	広域首都圏輸出製品技術支援センター (MTEP) 紹介	東京都立産業技術研究センター 職員
13:10~13:40	フタル酸エステル類の毒性について	一般社団法人産業環境管理協会 化学物質管理情報室長 岡 知宏 氏
13:40~14:40	フタル酸エステル類の基礎知識	可塑剤工業会 技術部長 柳瀬 広美 氏
14:40~15:10	フタル酸エステル類規制対応のヒント	一般社団法人日本分析機器工業会 環境委員会 環境委員長 河合 英治 氏
15:10~15:20	休 憩	
15:20~17:20	～パネルディスカッション～ フタル酸エステル類規制への対応を考える	【ファシリテーター】 都産技研 MTEP 専門相談員 松浦 徹也

